

左官工法用断面補修材（厚付用）

アーマ #100PⅡ

概要

一般名称	ポリマーセメントモルタル
形態	プレミックスモルタル
主成分	ポルトランドセメント、骨材、混和材料、繊維、粉末樹脂（アクリル系）
密度	約 2.7g/cm ³
荷姿	20kg/ 袋

特長

- ①水と練り混ぜるだけで、使用できます。
- ②30mm 程度のコテ塗りが可能で、仕上げも容易です。
- ③躯体コンクリートとの接着性に優れています。
- ④ひび割れや剥離に対し十分な抵抗性を発揮します。
- ⑤強度発現性が良好で、耐久性、耐候性に優れています。

用途

- ・コンクリート躯体欠損部の断面修復
- ・コンクリート表面の被覆

標準配合

標準配合（水 / #100PⅡ = 16.5% の場合）

（空気量：約 4%）

	水 / #100PⅡ	#100PⅡ	水	練上り量
1 袋当り	16.5%	1 袋 (20kg)	3.3kg	約 11.1 ^{リットル}
1m ³ 当り		90 袋 (1800kg)	297kg	1000 ^{リットル}

注) 水 / #100PⅡ = 16.5% (#100PⅡ : 水 = 20kg : 3.3kg) を標準としますが、適度な施工性が得られるように、水 / #100PⅡ を 15.5% ~ 17.5% (#100PⅡ : 水 = 20kg : 3.1kg ~ 3.5kg) の範囲で調整してください。

性能

各種性能一覧（標準配合、20℃環境下での試験結果です。）

測定項目		試験値	試験方法
曲げ強さ (N/mm ²)	材齢 7 日	9.0	JIS A 1171「ポリマーセメントモルタルの試験方法」 7.2 曲げ強さ及び圧縮強さ試験に準用
	材齢 28 日	12.0	
圧縮強さ (N/mm ²)	材齢 7 日	47.2	JIS A 1171「ポリマーセメントモルタルの試験方法」 7.2 曲げ強さ及び圧縮強さ試験に準用
	材齢 28 日	68.0	
接着強度 (N/mm ²)	材齢 28 日	2.4	基材のコンクリート平板にモルタルを約 10mm 厚さに塗布し、所定材齢にて約 40 × 40mm の切り込みを入れ、ジグを設置し日本建築仕上学会認定の油圧式簡易引張試験機で測定した。

注）試験は試験室内で行っているため、条件により性能が多少変化することがあります。

《モルタル塗付け》

可使時間は、アーマ #100P II の練混ぜ後 30 分以内としてください。

押さえむらのないように行ってください。

時間の経過とともにコテ伸びが悪くなるため、作業は手早く行ってください。

■塗り付けは、1 回の仕上げ厚さが 30mm 以下となるようにしてください。下地に不陸がある場合、精度不良となりやすいため、厚い部位を先に塗った後に、後塗りですべて調整としてください。

【注意事項】

☆鉄筋裏への塗付けは、モルタルの充填不良が生じやすいため、入念に行ってください。

《仕上げ・養生》

保水性がよい材料ですが、直射日光や風により急激な乾燥が想定される場合には、被膜養生等を行ってください。

気温が低い場合は保温養生を、気温が高い場合は、水および材料温度を下げるなどの対策を施してください。

施工上のポイント

- モルタルの流動性は、ミキサの性能に左右されます。パン型強制攪拌式ミキサの使用を推奨します。
- ポリマーを製品中に内添しているため、練混ぜが不足すると、ポリマーが十分に溶解せず所要の性能を発揮しない場合があります。躯体との接着が不十分と思われる場合は、練混ぜ時間を長めにしてください。
- 塗付け厚は、下地の状態にもよりますが、天井面で 20mm 程度、壁面で 30mm 程度としてください。

⚠ 練混ぜ

- 練混ぜ水には水道水またはこれに準ずる水を使用してください。
- 攪拌装置は練混ぜ性能の良いミキサを使用してください。
- 練混ぜ時間は 3 分間を標準とします。ただし、ミキサの性能及び季節によって異なりますので事前に確認してください。
- モルタルは練混ぜ時の粘性が大きいので、ミキサの選定にあたっては、全層にわたり攪拌するタイプを選定してください。
- 練混ぜ完了後は速やかに作業を行ってください。練混ぜ後、長時間放置しますと物性が変化し、所定の性能が得られないことがあります。
- ポリマーを製品中に内添しているため、練混ぜが不足すると、ポリマーが十分に溶解しないために所定の性能を発揮しない場合があります。

⚠ 使用上の注意

- 材料は高温多湿な所を避けて、冷暗所に保管してください。
- 開封した材料は使いきるようにしてください。破袋した物や開封した状態で放置されていたものは使用しないでください。
- 取扱の際は保護手袋、保護マスク、防塵眼鏡などを着用し、皮膚に付けたり、鼻や口に入れないようご注意ください。
- 子供には触れさせないようご注意ください。
- 本製品は水や汗・涙等の水分と接触すると強いアルカリ性になり、皮膚・目・呼吸器等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
- 目に入れないようご注意ください。万一入った場合は直ちに良く洗浄し、専門医の診察を受けてください。
- 本製品および空袋を廃棄する場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。自然界への投棄は絶対にしないでください。

 **UBE三菱セメント株式会社**
MUCC Mitsubishi UBE Cement Corporation

関連事業部 建材鉱産品部 高性能製品グループ

〒100-8521 東京都千代田区千代田二丁目1番1号 飯野ビルディング13階
TEL 03-6275-0359 FAX 03-6275-0386

<https://www.mu-cc.com/>

お問い合わせ、ご用命は、

※ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。

※記載製品に関する性能、仕様、荷姿等は予告無く変更する場合があります。予めご了承ください。